



今月の経済・金融情勢

～わが国をめぐる経済・金融の現状～

2015年2月

農林中金総合研究所

調査第二部

<http://www.nochuri.co.jp/publication/situation/index.html>

- 米 国**
- 1月27～28日の米連邦公開市場委員会(FOMC)では、政策金利(0～0.25%)の現状維持を決定し、政策の正常化に向けて「忍耐強く」対応するとの姿勢も維持した。なお、「相当な期間維持する」との文言は削除された。インフレ率については「中長期的に2%に向けて徐々に上昇する」との見通しを示した一方、利上げ時期については「国際情勢」に関するデータを考慮する意向も追加した。
 - 米国の経済指標をみると、雇用統計(1月)の失業率は5.7%と前月(5.6%)から悪化したものの、非農業部門雇用者数は26.7万人増と、事前予測(22.2万人:ブルームバーグ集計)を上回った。また、10～12月期のGDP成長率(速報値)は前期比年率2.6%と、7～9月期からは減速したが、潜在成長率を上回る成長を維持した。このように、米国経済の緩やかな回復基調は継続しているとみられる。
- 日 本**
- 2月17～18日の日銀金融政策決定会合では、マネタリーベースが年間80兆円(10月31日にこれまでの60～70兆円から強化)に相当するペースで増加するよう金融市場調節(長期国債、ETF、J-REIT、CP・社債などの買入れ、長期国債の平均残存期間長期化)を行うことを軸とし、15年度を中心とする期間内に前年比2%とした「物価安定の目標」の実現を目指す量的・質的金融緩和(QQE)の維持が決まった。
 - 日本の経済指標をみると、実質GDP成長率は、前期比0.6%(同年率2.2%)と三四半期ぶりのプラスとなったものの、個人消費や設備投資などが想定を下回るなど、回復のペースは鈍い。一方、機械受注(船舶・電力を除く民需)の12月分は、前月比8.3%と2ヶ月連続で増加したほか、1～3月期も前期比1.5%と増加が見込まれている。また、12月の鉱工業生産指数(確報値)は、前月比0.8%と2ヶ月ぶりに上昇した。以上のように、総じて消費税増税後からの持ち直しは見られるものの、そのペースは鈍い。
- 金融市場**
- 長期金利(新発10年国債利回り)は、10月末に日銀がQQEを強化して以降、1月中旬には一時0.2%割れとなるなど、史上最低水準を付けたが、1月下旬以降には国債入札の不調などから高値警戒感が強まり、反転上昇。2月中旬には一時0.450%と約2ヶ月ぶりの水準となったが、2月中旬に行われた20年国債入札の結果が順調だったことから、再び低下に転じている。
 - 日経平均株価は、1月には、原油価格の急速な下落による金融市場の混乱や円安一服を受けて弱含み、16,500円近くまで調整した。その後は、ギリシャ問題に対する懸念後退や内外景気回復期待の高まりなどを受けて持ち直し、2月下旬には約14年10ヶ月ぶりに18,500円台を付けた。
 - ドル円相場は、1月中旬以降、中東・ウクライナ情勢やギリシャ問題、米利上げ時期に関する思惑などが交錯し、1ドル＝117～120円台での一進一退となっている。
 - 原油相場(NY市場・WTI期近)は、11月末に石油輸出国機構(OPEC)が石油減産を見送ったことや世界経済の低成長が長期化するとの予想から供給過剰感が広がり、1月中旬には1バレル＝40ドル台半ばと5年7ヶ月ぶりの水準まで低下。その後も需要過剰感は根強く、50ドル前後での推移が続いている。

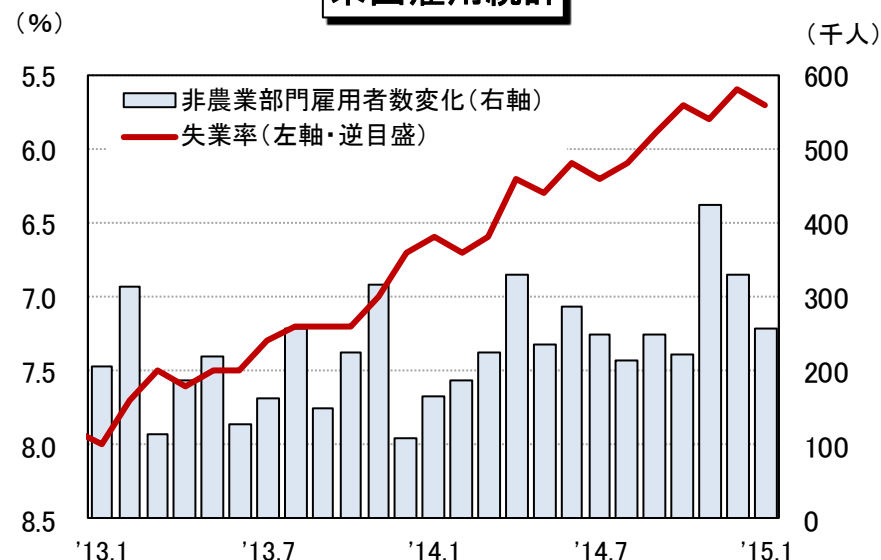
米国経済：利上げ先送り観測が高まる

イールドスプレッドとFFレート誘導目標
(政策金利)の関係



(資料) Bloombergより作成

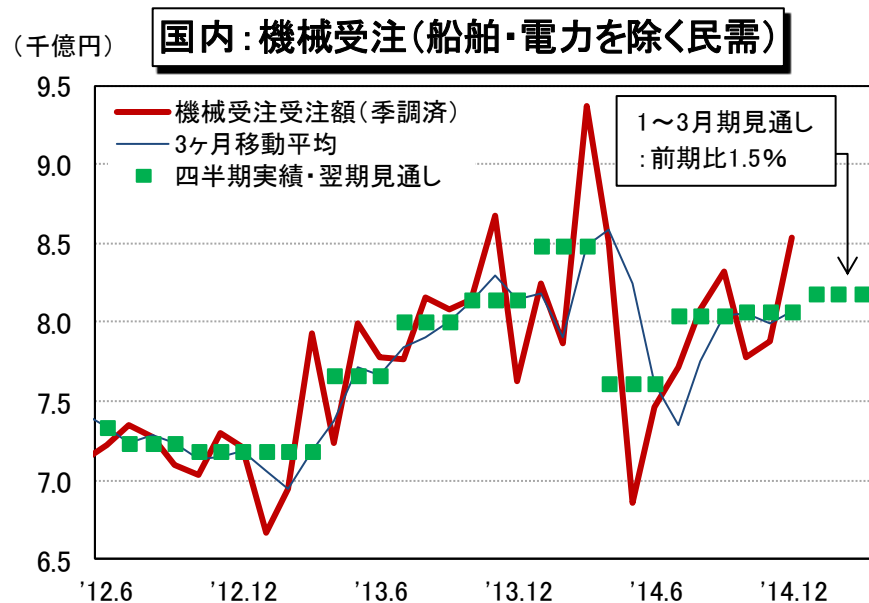
米国雇用統計



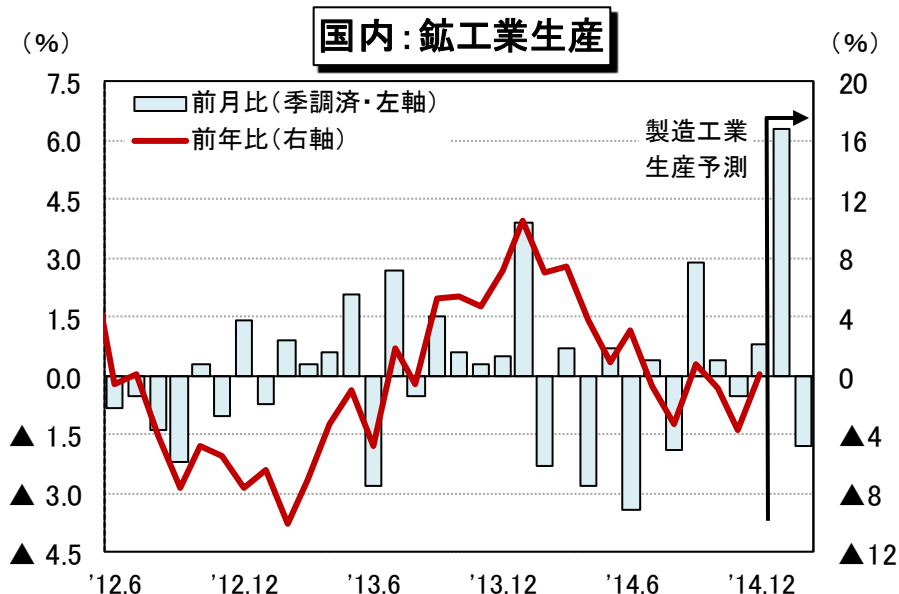
(資料) Bloombergより作成

- **米国金融政策**: 1月27~28日の米連邦公開市場委員会(FOMC)では、政策金利(0~0.25%)の現状維持を決定し、政策の正常化に向けて「忍耐強く」対応するとの姿勢も維持した。なお、「相当な期間維持する」との文言は削除された。インフレ率については「中長期的に2%に向けて徐々に上昇する」との見通しを示した一方、利上げ時期については「国際情勢」に関するデータを考慮する意向も追加した。なお、議事要旨では、早期利上げを支持したメンバーは数人にとどまり、早すぎる利上げに対するリスクを踏まえ、ゼロ金利解除に慎重な意見が大勢を占めた。
- **米国経済**: 雇用統計(1月)の失業率は5.7%と前月(5.6%)から悪化したものの、非農業部門雇用者数は26.7万人増と、事前予測(22.2万人:ブルームバーグ集計)を上回った。また、10~12月期のGDP成長率(速報値)は前期比年率2.6%と、7~9月期からは減速したが、潜在成長率を上回る成長を維持した。このように、米国経済の緩やかな回復基調は継続しているとみられる。

国内経済：結果はまちまち、消費税増税後からの持ち直しは鈍い



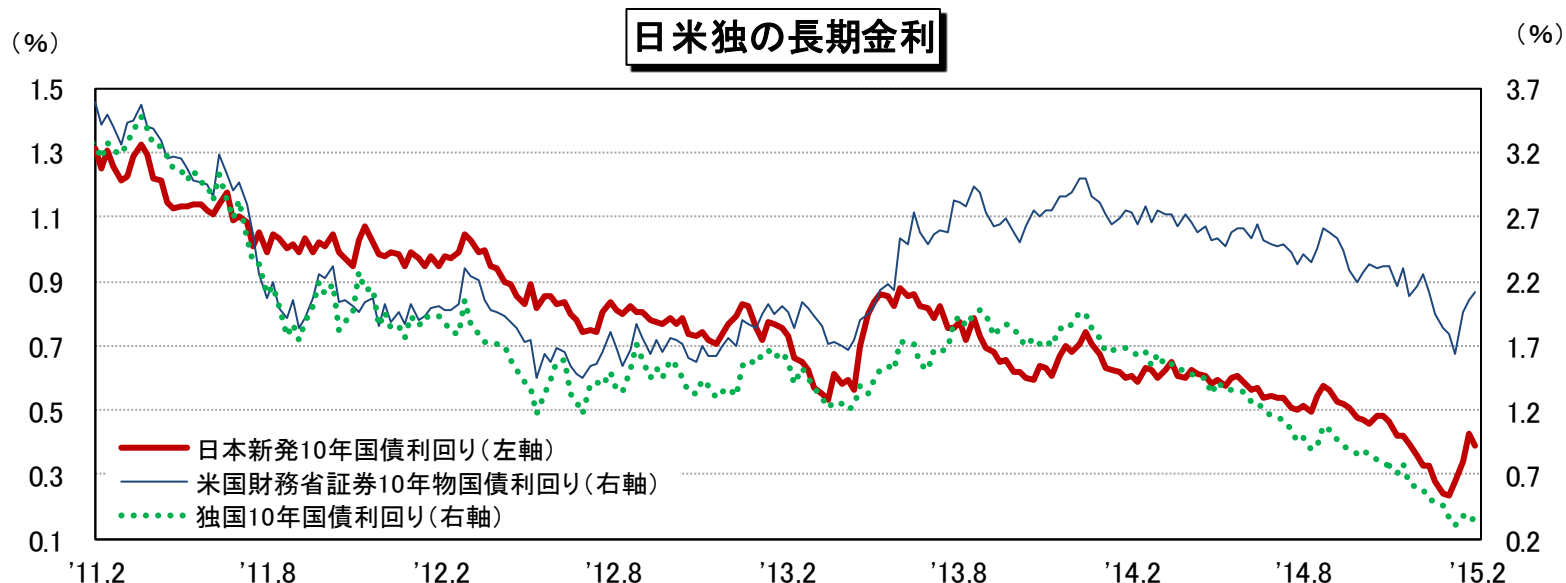
(資料) Bloomberg(内閣府「機械受注統計」)より作成



(資料) Bloomberg(経済産業省「鉱工業生産」)より作成

- **国内総生産**: 実質GDP成長率は、前期比0.6%(同年率2.2%)と三四半期ぶりのプラスとなったものの、個人消費や設備投資などが想定を下回るなど、回復のペースは鈍い。
- **機械受注**: 民間設備投資の先行指標である機械受注(船舶・電力を除く民需)の12月分は、前月比8.3%と2ヶ月連続で増加した。1~3月期も前期比1.5%と増加が見込まれている。
- **鉱工業生産**: 12月の鉱工業生産指数(確報値)は、前月比0.8%と2ヶ月ぶりに上昇した。製造工業生産予測調査をみると、1月は同6.3%と上昇するものの、2月は同▲1.8%と低下する見込み。

長期金利：一時0.45%まで上昇



(資料) Bloombergより作成

- **日銀金融政策**: 2月17～18日の日銀金融政策決定会合では、マネタリーベースが年間80兆円(10月31日にこれまでの60～70兆円から強化)に相当するペースで増加するよう金融市場調節(長期国債、ETF、J-REIT、CP・社債などの買入れ、長期国債の平均残存期間長期化)を行うことを軸とし、15年度を中心とする期間内に前年比2%とした「物価安定の目標」の実現を目指す量的・質的金融緩和(QQE)の維持が決まった。
- **長期金利(新発10年国債利回り)**: 10月末に日銀がQQEを強化して以降、1月中旬には一時0.2%割れとなるなど、史上最低水準を付けたが、1月下旬以降には国債入札の不調などから高値警戒感が強まり、反転上昇。2月中旬には一時0.450%と約2ヶ月ぶりの水準となったが、2月中旬に行われた20年国債入札の結果が順調だったことから、再び低下に転じている。

株価：約15年ぶりの水準まで上昇



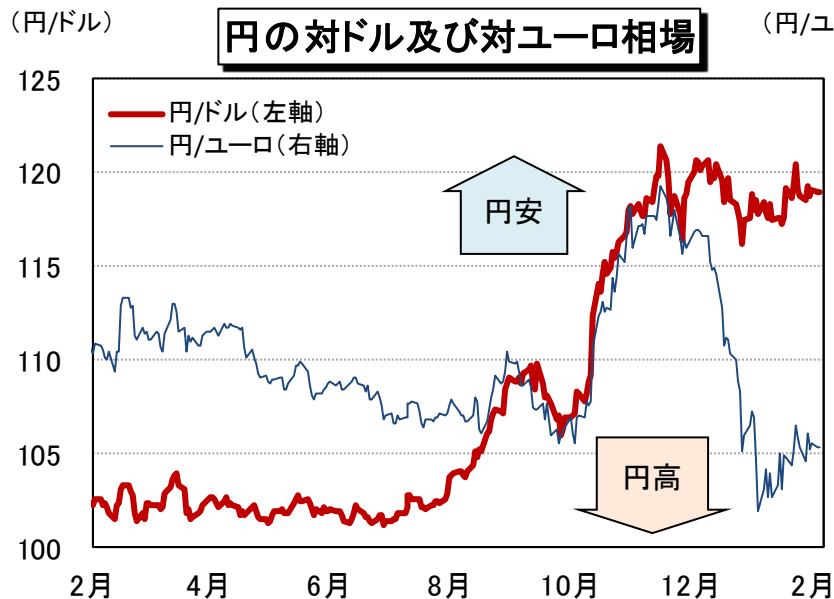
(資料) Bloombergより作成



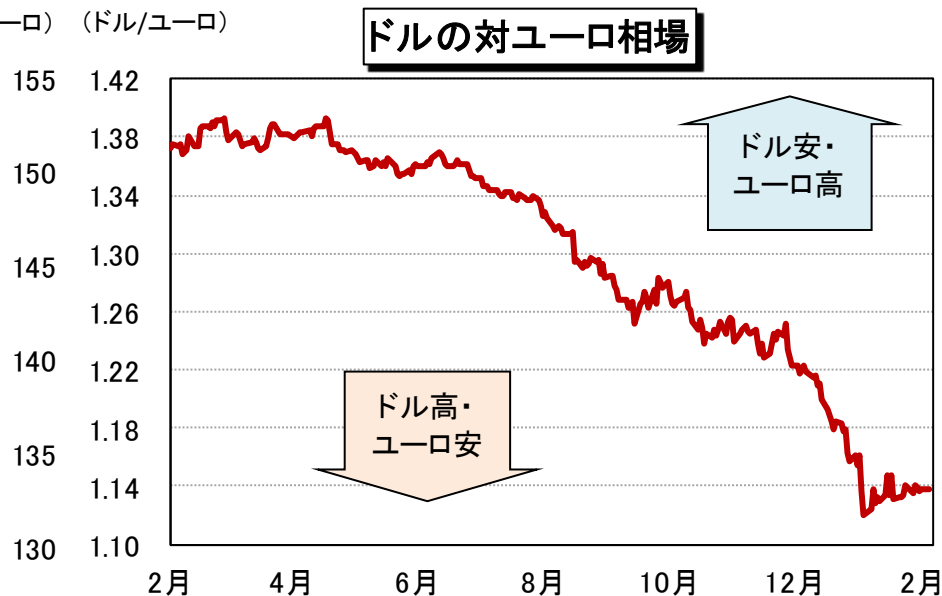
(資料) Bloombergより作成

- **日本株価(日経平均)**: 日経平均株価は、1月には、原油価格の急速な下落による金融市場の混乱や円安一服を受けて弱含み、16,500円近くまで調整した。その後は、ギリシャ問題に対する懸念後退や内外景気回復期待の高まりなどを受けて持ち直し、2月下旬には約14年10ヶ月ぶりに18,500円台を付けた。
- **米国株価(NYダウ平均)**: 1月末には、世界情勢のリスクに対する懸念や利上げ前倒し懸念などから17,100ドル台まで下落した。しかしその後は、雇用を中心とした米国経済の回復期待の高まりや、先送り観測などから再び上昇し、2月中旬には18,000ドル台を回復している。

為替：1ドル=117~120円台で推移



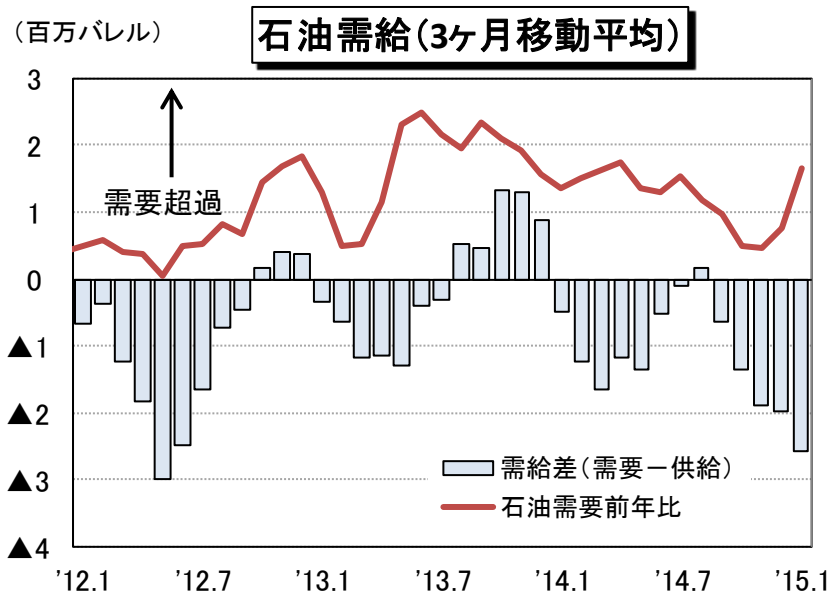
(資料) Bloombergより作成



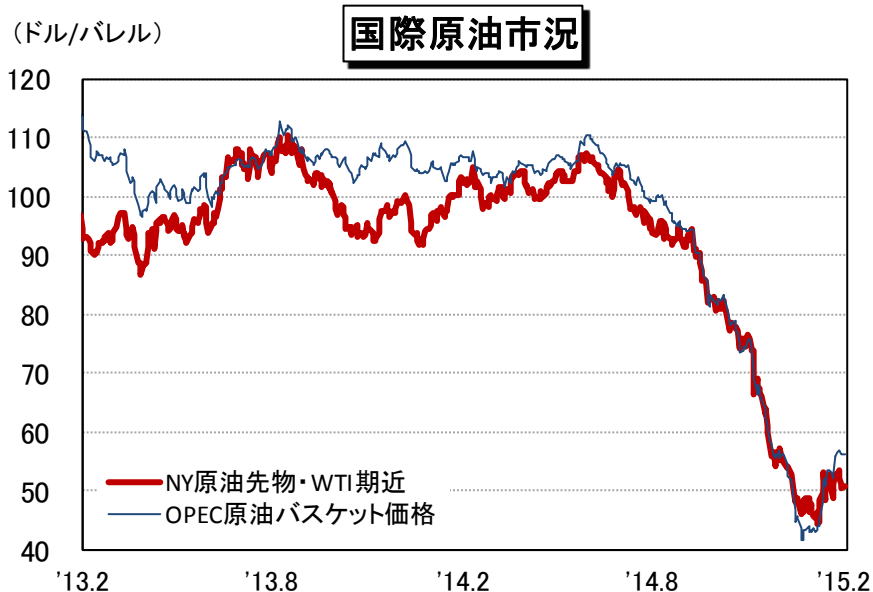
(資料) Bloombergより作成

- **ドル円相場**: 1月中旬以降、中東・ウクライナ情勢やギリシャ問題、米利上げ時期に関する思惑などが交錯し、1ドル=117~120円台での一進一退となっている。
- **ユーロ円相場**: 1月下旬には欧州中央銀行(ECB)が量的緩和を発表したほか、ギリシャの債務問題に対する懸念もあって1ユーロ=132円台まで円高・ユーロ安が進んだ。しかし2月半ばには、ギリシャに対し、ユーロ圏財務相会合では財務目標などの達成を条件に金融支援が4ヶ月延長されることが決定したことなどから、135円前後で推移している。

原油：供給過剰感から低位で推移



(資料) Bloomberg より作成



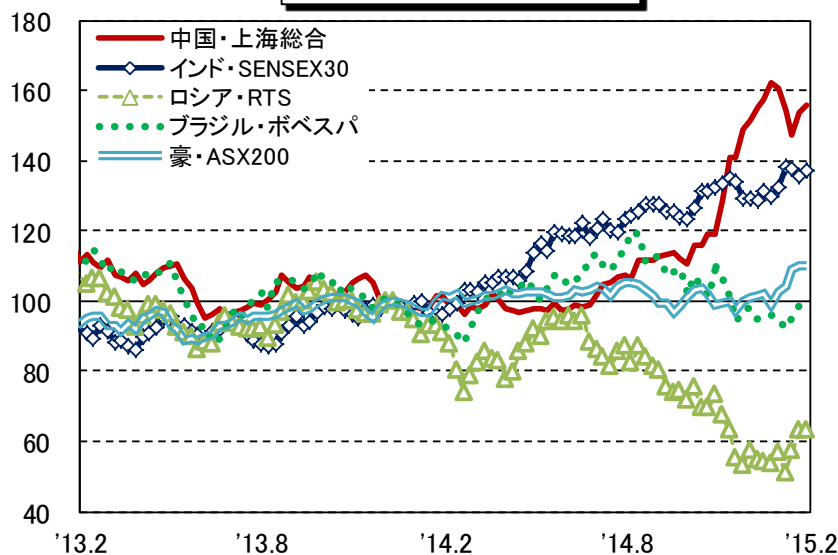
(資料) Bloomberg より作成

- **原油先物(ニューヨーク市場・WTI期近)**: 11月末に石油輸出国機構(OPEC)が石油減産を見送ったことや世界経済の低成長が長期化するとの予想から供給過剰感が広がり、1月中旬には1バレル=40ドル台半ばと5年7ヶ月ぶりの水準まで低下。その後も需要過剰感は根強く、50ドル前後での推移が続いている。
- **米エネルギー情報局(EIA)**: 1月のエネルギー見通しで、15年の原油先物(WTI期近)価格の見通しを1バレル=55.05ドルに上方修正した。また、16年の同価格の見通しを1バレル=71.00ドルに据え置いた。

BRICs+豪：商品安と米利上げ時期の思惑でまちまちな新興・資源国市場

('14.1=100)

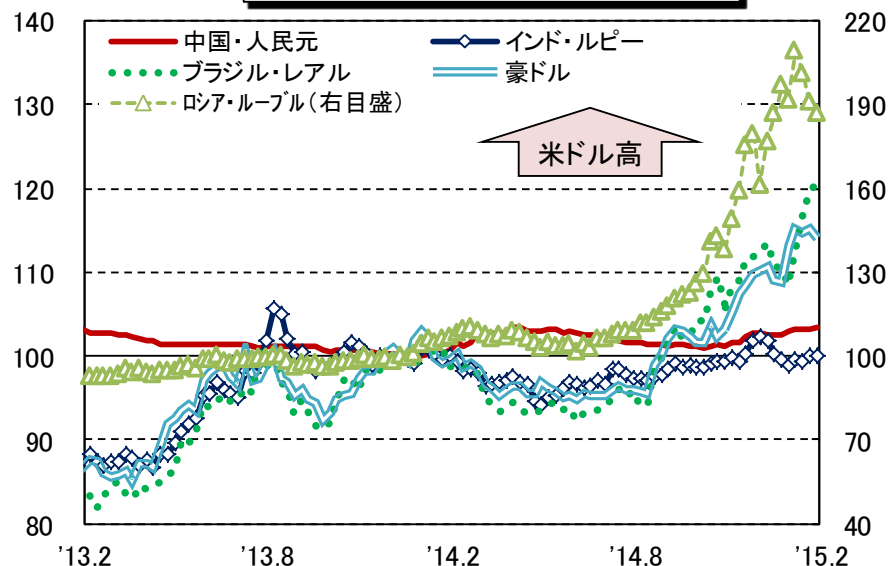
BRICs+豪 株価の推移



(資料) Bloombergより作成

('14.1=100)

BRICs+豪 対米ドル相場の推移



(資料) Bloombergより作成

- 中国**：国家統計局発表の製造業PMI(1月)は49.8と4ヶ月連続で悪化、2年3ヶ月ぶりに景況感の節目である50を割り込んだ。貿易統計(1月)では、輸出が前年比▲3.3%、輸入が資源安の影響もあり同▲19.9%と減速した。中銀は2月4日、12年5月以来2年半ぶりに預金準備率を50bp引き下げた。
- インド**：卸売物価指数(WPI、1月)は前年比▲0.4%と、12月(同0.1%)から下落に転じた。消費者物価指数(1月)は前年比5.1%と、12月から小幅上昇。鉱工業生産指数(12月)は前年比1.7%と、11月から鈍化。中銀は3日、政策金利(レポレート)を据え置いた。
- ロシア**：消費者物価指数(1月)は前年比15.0%と、12月(同11.4%)からさらに加速。米格付け信用会社S&Pは、ロシア国債を投資不適格級へ格下げした(1月26日)ことでルーブルは一段安(1ドル=70ルーブル)となったが、原油相場(北海ブレント)は2月に入り1バレル=60ドル台を回復したこともあり、1ドル=63ルーブルまで値を戻した。中銀は1月30日に、経済テコ入れを目的として、緊急で利下げ(150bp)した。
- ブラジル**：1月のインフレ率(IPCA)は前年比7.1%と12月から伸び拡大。財政改革に伴う補助金支出削減でインフレ上昇圧力が高まり、中銀のインフレ目標範囲から外れた。1月22日の中銀会合では、市場の予想通り50bpの利上げが実施されたが、財務相が為替介入に消極的な姿勢と受け取られる発言をしたこともあり、リアル安に歯止めがかかっていない。中銀によると、15年の国内総生産(GDP)伸び率は▲0.4%が最新コンセンサス。
- オーストラリア**：雇用者数(1月)は12月から1.22万人減、うち正規雇用者数は2.81万人減で、労働参加率は低下。失業率(1月)も6.4%と、12月(6.1%)から悪化し、豪ドル安となった。豪中銀は2月3日、1年5ヶ月ぶりに利下げ(25bp)した。商品安を背景に、雇用情勢は悪化の一途をたどっており、追加利下げ観測(25bp)は根強い。

政府・日銀の景気判断:ともに据え置き

年 月		政府月例経済報告		日銀金融経済月報	
2014年	3月	→	景気は、緩やかに回復している。 <u>また、消費税率引上げに伴う駆け込み需要が強まっている。</u>	→	わが国の景気は緩やかな回復を続けており、このところ消費税率引き上げ前の駆け込み需要もみられている。
	4月	↘	景気は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引き上げに伴う <u>駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。</u>	→	わが国の景気は、消費税率引き上げの影響による下振れを伴いつつも、基調的には緩やかな回復を続けている。
	5月	→	景気は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。	→	わが国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	6月	→	景気は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。	→	わが国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	7月	↗	景気は、緩やかな回復基調が続いており、消費税率引上げに伴う <u>駆け込み需要の反動も和らぎつつある。</u>	→	わが国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	8月	→	景気は、緩やかな回復基調が続いており、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動も和らぎつつある。	→	わが国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	9月	↘	景気は、 <u>このところ一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。</u>	→	わが国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	10月	↘	景気は、このところ弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。	→	わが国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動等の影響から生産面を中心に弱めの動きがみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	11月	→	景気は、 <u>個人消費などに弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。</u>	→	わが国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動等の影響から生産面を中心に弱めの動きがみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
2015年	12月	→	景気は、個人消費などに弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。	↗	わが国の景気は、 <u>基調的に緩やかな回復を続けており、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動などの影響も全体として和らいでいる。</u>
	1月	→	景気は、個人消費などに弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。	→	わが国の景気は、基調的に緩やかな回復を続けており、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動などの影響も全体として和らいでいる。
2015年	2月	→	景気は、個人消費などに弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。	→	わが国の景気は、緩やかな回復基調を続けている。

(資料)内閣府「月例経済報告」、日銀「金融経済月報」より農中総研作成 (注)矢印は景気判断の方向を示す

- ・ 政府:2月の景気判断を「緩やかな回復基調が続いている」と据え置いた。
- ・ 日銀:2月の景気判断を「基調的な緩やかな回復を続けている」と据え置いた。

内外金融市場データ

	長期金利			短期金利					外国為替			国内株価指数		海外株価指数				海外金利			その他		
	新発 10年 国債 利回	償先 10年物 中心 限月	金利 スワップ レート 5年物 (円-円) 仲値	無担保 コール 翌日物	TIBOR ユーロ 円 3ヶ月	国庫 短期 証券 3ヶ月物	TIBOR ユーロ 円 6ヶ月	金利 先物 (利回) 中心 限月	ドル円 スポット レート 東京 17:00 現在	ユーロ ドル スポット レート	ユーロ円 スポット レート 東京 17:00 現在	日経 平均 株価 225	TOPIX	米国 NYダウ 工業株 30	米国 ナスダック 総合	ストク クス 欧州 600	中国 上海総合	米国 財務省 証券 10年物 国債 利回	米国 財務省 証券 3ヶ月物 国債 利回	独国 10年物 国債 利回	NY 金 先物 期近	NY 原油 先物 WTI 期近	OPEC 原油 バス ケット 価格
14/12/29	0.320	147.77	0.224	0.068	0.179	0.000	0.266	0.155	120.34	1.215	146.57	17,729.84	1,424.67	18,038.23	4,806.91	344.27	3,168.02	2.202	0.000	0.544	1,182.7	53.61	54.44
14/12/30	0.330	147.79	0.220	0.066	0.179	0.000	0.266	0.155	119.80	1.216	145.71	17,450.77	1,407.51	17,983.07	4,777.44	341.02	3,165.81	2.187	0.005	0.540	1,201.2	54.12	52.39
14/12/31	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	1.210	休場	休場	休場	17,823.07	4,736.05	342.54	3,234.68	2.171	0.036	0.541	1,184.9	53.27	52.00
15/01/01	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	1.210	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	2.171	0.036	0.541	休場	休場	休場
15/01/02	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	1.200	休場	休場	休場	17,832.99	4,726.81	341.33	休場	2.111	0.015	0.498	1,187.1	52.69	51.78
15/01/05	0.320	147.89	0.217	0.070	0.179	0.020	0.266	0.150	120.39	1.193	143.93	17,408.71	1,401.09	17,501.65	4,652.57	333.99	3,350.52	2.032	0.010	0.517	1,204.9	50.04	48.87
15/01/06	0.285	148.10	0.208	0.071	0.179	▲ 0.014	0.266	0.155	119.19	1.189	142.34	16,883.19	1,361.14	17,371.64	4,592.74	331.61	3,351.45	1.940	0.025	0.446	1,220.2	47.93	46.57
15/01/07	0.300	148.00	0.217	0.073	0.179	▲ 0.043	0.266	0.155	119.05	1.184	141.51	16,885.33	1,359.80	17,584.52	4,650.47	333.20	3,373.95	1.968	0.020	0.484	1,211.5	48.65	44.79
15/01/08	0.285	148.12	0.218	0.074	0.179	▲ 0.027	0.266	0.155	119.81	1.179	141.62	17,167.10	1,377.67	17,907.87	4,736.19	342.35	3,293.46	2.018	0.015	0.510	1,209.3	48.79	45.68
15/01/09	0.275	148.20	0.225	0.075	0.179	▲ 0.057	0.266	0.155	119.44	1.184	140.87	17,197.73	1,380.58	17,737.37	4,704.07	337.93	3,285.41	1.945	0.015	0.492	1,217.0	48.36	45.19
15/01/12	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	1.183	休場	休場	休場	17,640.84	4,664.71	339.87	3,229.32	1.907	0.015	0.478	1,233.7	46.07	43.55
15/01/13	0.265	148.29	0.231	0.074	0.179	▲ 0.055	0.266	0.160	118.25	1.177	140.14	17,087.71	1,374.69	17,613.68	4,661.50	344.77	3,235.30	1.900	0.025	0.477	1,235.3	45.89	41.50
15/01/14	0.250	148.39	0.221	0.073	0.179	▲ 0.055	0.266	0.160	117.09	1.179	138.17	16,795.96	1,357.98	17,427.09	4,639.32	339.67	3,222.44	1.855	0.025	0.424	1,235.4	48.48	41.65
15/01/15	0.250	148.36	0.225	0.074	0.179	▲ 0.055	0.266	0.155	117.67	1.163	138.58	17,108.70	1,376.60	17,320.71	4,570.82	348.45	3,336.46	1.715	0.025	0.474	1,265.7	46.25	43.14
15/01/16	0.240	148.40	0.208	0.074	0.179	▲ 0.039	0.266	0.150	116.55	1.157	135.57	16,864.16	1,363.73	17,511.57	4,634.38	352.40	3,376.50	1.837	0.015	0.454	1,277.9	48.69	43.40
15/01/19	0.200	148.62	0.160	0.074	0.178	▲ 0.041	0.265	0.130	117.17	1.161	135.45	17,014.29	1,372.41	休場	休場	353.18	3,116.35	1.837	0.015	0.439	休場	休場	43.87
15/01/20	0.215	148.47	0.166	0.077	0.176	▲ 0.047	0.263	0.125	118.25	1.155	137.06	17,366.30	1,397.63	17,515.23	4,654.85	355.96	3,173.05	1.788	0.005	0.449	1,295.2	46.39	43.04
15/01/21	0.245	148.17	0.192	0.074	0.173	▲ 0.055	0.259	0.135	117.66	1.161	135.48	17,280.48	1,390.61	17,554.28	4,667.42	358.12	3,323.61	1.872	0.020	0.524	1,294.7	47.78	43.25
15/01/22	0.310	147.65	0.229	0.075	0.173	▲ 0.058	0.258	0.140	118.00	1.137	136.62	17,329.02	1,389.43	17,813.98	4,750.40	364.05	3,343.34	1.863	0.015	0.447	1,301.7	46.31	43.05
15/01/23	0.225	148.40	0.204	0.073	0.173	▲ 0.001	0.257	0.145	118.22	1.120	134.13	17,511.75	1,403.22	17,672.60	4,757.88	370.37	3,351.76	1.797	0.015	0.362	1,293.6	45.59	43.69
15/01/26	0.225	148.53	0.200	0.071	0.173	▲ 0.002	0.257	0.145	118.18	1.124	132.81	17,468.52	1,402.08	17,678.70	4,771.76	372.39	3,383.18	1.824	0.005	0.395	1,280.4	45.15	42.90
15/01/27	0.265	148.06	0.227	0.073	0.173	▲ 0.003	0.257	0.145	118.04	1.138	132.80	17,768.30	1,426.38	17,387.21	4,681.50	368.70	3,352.96	1.823	0.015	0.383	1,292.9	46.23	43.24
15/01/28	0.290	147.88	0.246	0.087	0.173	▲ 0.002	0.257	0.150	118.14	1.129	134.02	17,795.73	1,429.92	17,191.37	4,637.99	369.08	3,305.74	1.721	0.015	0.353	1,287.2	44.45	44.08
15/01/29	0.285	147.94	0.245	0.071	0.173	▲ 0.001	0.256	0.150	117.71	1.132	132.88	17,606.22	1,413.58	17,416.85	4,683.41	368.76	3,262.31	1.751	0.005	0.359	1,255.9	44.53	43.88
15/01/30	0.275	148.13	0.231	0.071	0.173	▲ 0.005	0.256	0.150	117.90	1.129	133.65	17,674.39	1,415.07	17,164.95	4,635.24	367.05	3,210.36	1.641	0.000	0.302	1,279.2	48.24	44.83
15/02/02	0.285	148.01	0.231	0.071	0.173	▲ 0.007	0.256	0.145	117.59	1.134	133.06	17,558.04	1,408.75	17,361.04	4,676.69	367.28	3,128.30	1.664	0.005	0.313	1,276.9	49.57	48.19
15/02/03	0.355	147.38	0.260	0.073	0.173	▲ 0.014	0.256	0.150	117.23	1.148	132.85	17,335.85	1,392.39	17,666.40	4,727.74	370.28	3,204.91	1.792	0.015	0.346	1,260.3	53.05	51.77
15/02/04	0.375	147.30	0.271	0.075	0.173	▲ 0.016	0.256	0.155	117.54	1.135	134.78	17,678.74	1,417.00	17,673.02	4,716.70	372.10	3,174.13	1.751	0.005	0.367	1,264.5	48.45	52.22
15/02/05	0.355	147.33	0.269	0.076	0.173	▲ 0.016	0.256	0.155	117.32	1.148	133.56	17,504.62	1,410.11	17,884.88	4,765.10	372.51	3,136.53	1.820	0.005	0.366	1,262.7	50.48	50.81
15/02/06	0.340	147.51	0.256	0.073	0.173	0.000	0.256	0.155	117.37	1.132	134.38	17,648.50	1,417.19	17,824.29	4,744.40	373.31	3,075.91	1.957	0.015	0.375	1,234.6	51.69	53.36
15/02/09	0.355	147.42	0.269	0.081	0.173	0.000	0.256	0.155	118.98	1.133	134.97	17,711.93	1,424.92	17,729.21	4,726.01	370.55	3,095.12	1.978	0.005	0.355	1,241.5	52.86	53.58
15/02/10	0.395	147.10	0.286	0.074	0.173	0.000	0.256	0.155	118.73	1.132	134.52	17,652.68	1,427.72	17,868.76	4,787.65	372.94	3,141.59	1.997	0.005	0.370	1,232.2	50.02	53.14
15/02/11	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	1.134	休場	休場	休場	17,862.14	4,801.18	372.04	3,157.70	2.018	0.005	0.355	1,219.6	48.84	52.21
15/02/12	0.400	147.14	0.284	0.074	0.173	0.000	0.256	0.165	120.28	1.140	136.23	17,979.72	1,449.39	17,972.38	4,857.61	374.83	3,173.42	1.984	0.010	0.319	1,220.7	51.21	52.86
15/02/13	0.415	146.96	0.286	0.073	0.173	0.000	0.256	0.165	118.88	1.139	135.88	17,913.36	1,449.38	18,019.35	4,893.84	377.07	3,203.83	2.050	0.005	0.342	1,227.1	52.78	55.97
15/02/16	0.450	146.78	0.286	0.075	0.173	0.000	0.256	0.165	118.61	1.136	135.56	18,004.77	1,459.43	休場	休場	376.55	3,222.36	2.050	0.005	0.334	休場	休場	56.43
15/02/17	0.385	147.23	0.256	0.079	0.173	0.003	0.256	0.160	118.54	1.141	134.57	17,987.09	1,462.07	18,047.58	4,899.27	377.02	3,246.91	2.138	0.005	0.372	1,208.6	53.53	56.69
15/02/18	0.415	147.02	0.261	0.077	0.173	0.004	0.256	0.160	119.18	1.140	135.73	18,199.17	1,482.67	18,029.85	4,906.36	380.37	休場	2.080	0.015	0.381	1,200.2	52.14	56.83
15/02/19	0.390	147.26	0.247	0.082	0.173	0.005	0.256	0.160	118.71	1.137	135.45	18,264.79	1,494.93	17,985.77	4,924.70	381.41	休場	2.114	0.015	0.380	1,207.6	51.16	56.29
15/02/20	0.390	147.33	0.242	0.075	0.173	0.000	0.256	0.160	118.83	1.138	134.96	18,332.30	1,500.33	18,140.44	4,955.97	382.27	休場	2.112	0.015	0.367	1,204.9	50.34	

(資料) Bloombergより農中総研作成



農林中金総合研究所

無断転載を禁じます。本資料は情報提供のみを目的に作成されたものです。投資のご判断等はご自身の責任でお願いいたします。

©2015 Norinchukin Research Institute Co., Ltd

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12

(株)農林中金総合研究所 調査第二部

TEL03-3233-7752 tada@nochuri.co.jp